

一般質問通告一覧表

令和6年6月3日(月)

令和6年第2回定例会

順位	質問者	質問事項	答弁者
1	森 昭 男	<p>1 消滅可能性自治体の発表と公明党の自治体アンケート結果について</p> <p>① 人口動態統計及び「人口戦略会議」による消滅可能性自治体の発表に対する知事の所見</p> <p>② 公明党「少子高齢化, 人口減少への対応に関する自治体アンケート」の調査結果に対する知事の所見</p> <p>1 ふるさと納税について</p> <p>① 各市町村の再発防止の取組に対しての県の役割及び県としての対応策と信頼回復に向けた知事の決意</p> <p>1 交通安全対策について</p> <p>① 令和元年以降の「横断歩道の補修の要望件数」及び「補修の実施数」について</p> <p>② 横断歩道補修における鹿児島県警独自の新たな取組の検討・実施について</p> <p>③ 県民からの通報の受け方の現状と通報しやすい体制の整備について</p> <p>④ 統一的なカラー舗装とする「情報交換・意見交換の必要性」について</p> <p>1 離島振興について</p> <p>① 県が市町村への情報提供で特に気を付けている点, 意識している点, これまでの改善点について</p> <p>② 「離島市町村相互間の広域的な連携の確保」の具体例と課題について</p> <p>③ 県の離島対策の加速のための新たな体制強化の必要性について</p> <p>1 がん対策について</p> <p>① 国及び本県の子宮頸がんワクチンの接種率の推移及びこれまでのキャッチアップ接種数の推移について</p> <p>② 子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種の期限が差し迫っている状況での県による更なる広報の必要性について</p> <p>1 ケアマネジャーの負担軽減について</p> <p>① 資格更新時の法定研修の受講料と九州各県との比較及び「地域医療介護総合確保基金」「教育訓練給付制度」の活用状況について</p> <p>② ケアマネジャーの負担軽減に向けての本県の取組について</p> <p>1 在宅人工呼吸器使用患者非常用電源整備事業について</p> <p>① 本県における指定難病に係る特定医療費の受給者と人工呼吸器等装着者数等及び数値の把握方法について</p> <p>② 本年度整備予定の14台の活用方法及び今後の展開, 小児慢性特定疾病児童等への整備状況について</p> <p>③ 本県各自治体における, 障害者日常生活用具給付への位置づけの状況について</p> <p>④ K P Iにある「指定難病の在宅人工呼吸器使用患者が停電時も安心して過ごすことができる」の実現について</p> <p>⑤ 在宅の医療的ケア児者等のための電源確保策のシステム作りの必要性について</p> <p>1 動物愛護について</p> <p>① 「動物愛護保護管理法」の精神の普及・啓発についての県の取組及び犬・猫の「引取・返還・譲渡数」や「殺処分数」を公表している一覧表の改善について</p> <p>② 「猟犬」が遺棄される事案の本県の実態把握及び関係団体と連携して遺棄数を減らすなどの対策の必要性について</p> <p>③ 「ミルクボランティア」が不足している要因と課題について</p> <p>④ 本県における「不適切な譲渡」を防ぐための情報の活用について</p>	<p>知 事</p> <p>〃</p> <p>関係部長・警察本部長</p> <p>地域政策総括監</p> <p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>関係部長・子ども政策局長</p> <p>関係部長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
2	おさだ 康 秀	<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>① 企業誘致について(半導体関連)</p> <p>② コストコの誘致について</p> <p>③ スポーツ・コンベンションセンターの整備及び財源確保について</p> <p>④ サッカースタジアムの整備について</p> <p>⑤ スポーツ大会及びスポーツキャンプ誘致について</p> <p>⑥ 薩摩おいどんカップについて</p> <p>1 本県の財政について</p> <p>① 歳入確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税収の確保について</li> <li>・ 臨時財政対策債について</li> <li>・ ふるさと納税について</li> </ul> <p>② 未利用財産の売却及び有効活用について</p> <p>③ 歳出予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 扶助費について</li> <li>・ 普通建設事業費について</li> </ul> <p>④ 将来に向けた財政運営について</p> <p>1 指宿スカイラインについて</p> <p>① 3期区間の利用状況等について</p> <p>② 2期区間の利用状況等について</p> <p>③ 直結する県道の維持管理について</p>	<p>知 事・関係部長</p> <p>” ・ ”</p> <p>関係部長</p>
3	伊 藤 浩 樹	<p>1 知事の2期目へむけた熱い想いと新マニフェストの公表時期及び柱となる政策について</p> <p>1 スポーツ・コンベンションセンター整備に向けての取組について</p> <p>① 知事選の争点の一つとなっている、ドルフィンポート跡地へ整備する必要性について</p> <p>② 入札に参加する事業者には、どのようなことを期待しているのか。</p> <p>1 国道328号紫尾峠トンネル実現への現況及び整備促進期成会の設立について</p> <p>1 電気料金値上げによる県内への影響及び再生可能エネルギー導入に向けた県内の取組状況について</p> <p>1 鹿児島県医療費適正化計画の内容と適正化見込みについて</p> <p>1 令和7年度に本県開催予定の「全国農業担い手サミット」について</p> <p>1 過疎地域や観光地におけるライドシェア導入の可能性について</p> <p>1 稼げる観光「観光立県かごしま」にむけたインバウンド対策について</p> <p>① 県内におけるインバウンド数の推移と県内経済への効果について</p> <p>② クルーズ船寄港増加への県の対応及び民間との連携策について</p> <p>③ 鹿児島空港における国際定期路線の就航状況等について</p> <p>1 教育関係について</p> <p>① 県内における特別支援学校の整備計画について</p> <p>② 土曜授業の効果と働き方改革の関係性について</p> <p>③ 部活動の地域移行への国の最新の取組と県内の状況について</p>	<p>知 事</p> <p>知 事・関係部長</p> <p>関係部長</p> <p>”</p> <p>”</p> <p>”</p> <p>地域政策総括監</p> <p>関係部長・地域政策総括監</p> <p>教 育 長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
4	宝来良治	<p>1 鹿児島港本港区まちづくりについて</p> <p>① 令和2年の公募要項案を廃止とすることについて</p> <p>② 懇談会を必要とする理由と民間活力導入への影響について</p> <p>1 薩摩半島西方沖の洋上風力発電について</p> <p>① 国への情報提供を見送った経緯について</p> <p>② 研究会と法定協議会の違いについて</p> <p>③ 漁業への影響の考え方及び研究会における対応について</p> <p>1 部活動の地域移行・地域連携について</p> <p>① 部活動地域移行の現状について</p> <p>② 部活動指導員の配置状況と効果について</p> <p>③ 全国の参考となる事例について</p> <p>④ 人事異動の考えとA Iの活用について</p> <p>1 公立高校入学者選抜の自己推薦について</p> <p>① 県が期待する変化と効果について</p> <p>② 今後の説明の在り方とスケジュールについて</p> <p>1 子ども・子育て市町村応援交付金事業について</p> <p>① 事業の概要と想定している事業及び予算の考え方</p> <p>② 子ども医療費助成の財源としての活用について</p> <p>1 鹿児島レブナイズへの支援について</p> <p>① 県体育館の利用に係る日程調整について</p> <p>② 地方開催の支援について</p> <p>1 美術振興について</p> <p>① 美術品データベースの進捗状況について</p> <p>② カクイックス交流センター ギャラリースペースについて</p> <p>③ 鹿児島県のキュレーター活用について</p> <p>④ 外国人を含めた観光客への県有文化施設の活用の考え方</p>	<p>知事・関係部長</p> <p>関係部長</p> <p>教育長</p> <p>”</p> <p>子ども政策局長</p> <p>関係部長</p> <p>知事・関係部長・ 男女共同参画局長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
5	西高悟	<p>1 食料・農業・農村基本法改正について</p> <p>① 有機農業の推進を改正に盛り込むべき</p> <p>② エコフィードと汚泥肥料の取組について</p> <p>1 産直港湾「志布志港」について</p> <p>① 産直港湾「志布志港」について、知事の所見</p> <p>② 志布志港農林水産物・食品輸出促進協議会の進捗状況は</p> <p>③ ソーラス区域内の冷凍冷蔵施設の整備等の整備状況は</p> <p>④ トライアル輸出補助金の概要と昨年度の取組状況は</p> <p>⑤ 輸出先の販路開拓と同時に輸出に関心・興味をもつ生産者等の掘り起こしや情報提供は</p> <p>1 荒廃農地解消対策について</p> <p>① 所有者不明土地対策としての所有者不明農地制度の概要と本県での実績は</p> <p>② 本県における、荒廃農地の全県及び地域別の現状と荒廃農地の対策は</p> <p>1 鳥獣被害対策について</p> <p>① 本県における鳥獣被害の状況とこれからの対策は</p> <p>② 食料安全保障における食糧増産と紐づけた開発促進協議会での国への要望</p> <p>③ 小中学校におけるジビエ給食の取組は</p> <p>1 ヘルプマークの普及について</p> <p>① ヘルプマークのシールの作成は</p> <p>② ヘルプマークとシールのポスターの病院への配布は</p> <p>1 畜産振興について</p> <p>① 優良繁殖雌牛更新加速化事業については</p> <p>② 高病原性鳥インフルエンザ発生時の焼却処理を含めた処分後の処理方法等について</p> <p>1 茶業振興について</p> <p>① 本県の生産量と農家の所得向上</p> <p>② お茶の改植・新植状況について</p> <p>1 甘しょ振興について</p> <p>① アクションプログラムの達成状況について</p> <p>② でんぷん工場が希望する生産量は</p> <p>1 水田農業</p> <p>① 水田のフル活用の考え方について</p> <p>② 早期米のひこばえ活用について</p>	<p>関係部長</p> <p>知事・関係部長</p> <p>関係部長</p> <p>関係部長・教育長</p> <p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
6	藤崎剛	<p>1 大規模施設の県債償還状況について</p> <p>① 県庁舎と県民交流センターの償還の単年度ごとの額の決定方法</p> <p>② 県庁舎と県民交流センターの償還終了の見通し</p> <p>③ スポーツ・コンベンションセンターの単年度支払額の決定</p> <p>1 骨髄移植後のワクチン代助成について</p> <p>① 骨髄等移植を待つ患者数・骨髄等移植を受けた数について</p> <p>② 骨髄バンクのドナー登録者数について</p> <p>③ 造血細胞移植ワクチン助成の実績について</p> <p>1 防災情報の提供について</p> <p>① 県管理河川の河川水位情報の提供について</p> <p>② 県管理河川の洪水浸水想定区域の指定について</p> <p>③ 河川砂防情報システムや洪水浸水想定区域の周知について</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>知事・関係部長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
6	藤崎 剛	1 シンクタンク・コンサルタント等への委託について ① シンクタンクやまちづくり系コンサルタント委託のこれまでの判断基準について ② 民間委託推進指針の改定について ③ シンクタンクやまちづくり系コンサルタントへの選考基準について  1 職員採用におけるSPI試験効果について  1 埋蔵文化財発掘調査の民間企業への発注のあり方について ① 発掘調査業務の発注の仕分けについて ② 民間発注分のうち、指名数について ③ 発掘調査業務への最低制限価格の設定について	関係部長   人事委員会委員長 知事・教育長
7	中村 素子	1 危機管理防災対策について ① 地域防災計画の見直しについて ② 自主防災組織の組織率と活動状況について ③ 自主防災組織の活動活性化に向けた県の取組について ④ 地域防災推進員の認定者数と近年の認定状況等について ⑤ 地域防災推進員の活動実態と今後の活用方針について ⑥ 防災DXに向けた取組と官民共創協議会への参加について ⑦ 11年前の原子力総合防災訓練について ⑧ 今年度の訓練の概要について ⑨ UPZ外における待避所(放射線防護施設)の設置について  1 孤独・孤立対策推進等について ① 孤独・孤立対策推進法への対応について ② ひきこもり対策について ・ 相談件数と世代別の件数、支援の実績について ・ ひきこもりの実態調査を踏まえた対応について ・ 地域の居場所作りについて  1 県立高校の運営及び跡地利用等について ① 路線バス廃止の影響について ② 地域交通計画における高校生の移動手手段の確保について ③ 県立高校跡地の利活用の実績等について ④ 跡地の管理について ⑤ 跡地への企業誘致について ⑥ 廃墟同然の跡地に対する県の見解について ⑦ 校舎の除却について ⑧ 鶴翔高校への学習寮設置について  1 道路行政について ① 三県架橋構想実現について ② 県道脇本赤瀬川線根比工区の事業進捗等について	関係部長   " "   関係部長・ 地域政策総括監・ 教育長   知事・関係部長
8	郷原 拓男	1 人事こそ力の源泉。知事部局の役職について ① 保健福祉職の設置 ② 「地域企業振興監」と「地域企業支援官」 ③ 「参与」と「特別顧問」  1 人手不足。ピンチをチャンスに。 ① 全国農業担い手サミット ② 農業高校の学びの充実検討事業 ③ 特定地域づくり事業 ④ 「ホワイト物流推進事業」と「広域物流安定化促進事業」  1 福祉と子育て支援施策について ① 重層的支援整備事業 ② 介護職員人材確保等対策事業 ③ 子ども政策と男性育休取得率	知事・関係部長   知事・関係部長・ 地域政策総括監・ 教育長   関係部長・ 子ども政策局長・ 県立病院事業管理者

順位	質問者	質問事項	答弁者
8	郷原拓男	1 社会資本整備について ① 国道504号の整備 ② 錦江湾横断交通ネットワーク ③ 県管理河川の維持管理	知事・関係部長

順位	質問者	質問事項	答弁者
9	元山 ひさや	1 子どもたちを取り巻く教育環境について ① GIGAスクール構想の成果等について ② GIGAスクール構想により一人一台端末が整備された環境におけるICTを活用した子どもたちの支援について  1 医療的ケア児及びその家族に対する支援について ① 「医療的ケア児とその家族の生活実態調査」報告書について ② 鹿児島県医療的ケア児等支援センターについて  1 農業開発総合センター・鹿児島県立農業大学校について ① 職員体制・環境整備について ② 畜産業におけるGX推進等先進的な取組を農業大学校という教育課程でどのように反映させていくのか  1 伊作峠トンネル建設について ① 現在までの進捗状況について ② 今後の課題について	教育長  知事・関係部長  関係部長  ”
10	東 清 剛	1 農政関係 ① 女性農業者の育成支援について ② 農林漁業体験を通じた食育活動について ③ 地域計画作成の取組について ④ 農畜産物の販路拡大について  1 災害時の対口支援について  1 公文書の管理について  1 買物弱者対策について  1 水道管路の耐震化対策について  1 土木関係 ① 空き家対策について ② 海岸侵食対策について ③ 吹上浜の日置市における海岸侵食について ④ 南九州西回り自動車道の整備推進について ⑤ 県道鹿児島東市来線の大田工区の道路改良について ⑥ 県道養母長里線の野山坂工区の道路改良について	知事・関係部長  関係部長  ”  地域政策総括監  関係部長  ”
11	岩重 あや	1 県職員の人事異動について ① 人事異動に従って県が負担する引っ越し等の費用について ② 令和5年度の年間における人事異動の規模について ③ 人事異動の考え方について  1 県内の空き家対策について ① コミュニティ等のための利用にかかる補助金について ② 空き家利用促進のための取組  1 県営住宅の入居状況等について ① 県営住宅の入居率、高齢化率、半径1km以内に銀行がない県営住宅数について ② ゆうちょ銀行等の活用について  1 スポーツ・コンベンションセンターの体育的な意義について ① 現在の県体育館及び県武道館の稼働率、施設設備の問題点等について ② 当施設の体育的な意義についての県の見解 ③ 競技団体からはどのような要望が出ており、どのように水準書に反映されているのか ④ 施設予約の優先方法をどのようにするのか	関係部長・教育長・警察本部長  関係部長  ”  関係部長・教育長

順位	質問者	質問事項	答弁者
11	岩重あや	1 酪農家の状況について ① 県内の搾乳戸数, 頭数, 生乳生産の現状について ② 本県における牛乳消費拡大に資する取組状況について	知事・関係部長
12	宇都恵子	1 悪質ホスト問題について ① 本県の現状と対応状況 ② 今後の取組について  1 鹿児島県警の不祥事に関連する諸課題について ① 県警のハラスメントの状況及び防止・対策 ② ハラスメント防止対策要綱など訓令・通達の公表 ③ 県警における人権教育の推進  1 社会的養育の必要な子どもについて ① 中央児童相談所附設の一時保護所について ② 一時保護所等における子どもの人権の保障 ③ 里親への支援及び里親支援センターについて  1 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律 ① 一時保護の在り方について ② 居場所の提供及び民間団体への支援 ③ 女性相談支援員の役割及び処遇の向上  1 マイナンバー制度について ① マイナンバー情報照会の県内の利用状況及び県民負担について ② 現行の健康保険証の発行終了後の保険診療の受診について ③ 県民の利便性の向上及び行政運営の効率化のための県の今後の取組  1 今国会で審議されている地方自治法改正案で, 地方自治体に対する国の指示権が拡大されることについての知事の考え	警察本部長  〃  子ども政策局長  男女共同参画局長  関係部長  知事



順位	質問者	質問事項	答弁者
13	小川みさ子	<p>1 塩田知事の政治姿勢について</p> <p>① 知事のマニフェスト誠実・着実みんなでつくる鹿児島の今と未来8項目の達成率と、政策の中身を早く示してほしいという声があるが、マニフェスト公約公表の日程はいつか、若者と政治を結ぶNPO法人ドットジェイピーが6月23日開催する鹿児島県知事選の候補者公開討論会へ参加されるのか、若者に伝えたいことはあるか。</p> <p>② 知事任期中の7月に40年の運転期限を迎え20年運転延長に舵を切る川内原発1号機について原発立地県の知事として、県民の生命と暮らしを守ることを判断の基本とし、常に事故の発生を念頭におき、安全性を事業者と国に求めるとの公約を守るには、原発廃炉こそが最善の選択なのでは。ご見解は。</p> <p>③ 脱原発への対応として「必要に応じて県民の意向を把握するため、県民投票を実施する」県民の期待値に見合う成果を出すために最大限努力をされたのか、公約違反と物議をかもしたことに対するご見解は。</p> <p>④ 公約にある県民が豊かになる産業振興として、熊本進出を契機に半導体関連企業の立地に力を入れておられますが、半導体や電気自動車(EV)など環境汚染に対する調査、慎重な姿勢で臨むべきという県民の声はどう受け止めているのか。</p> <p>⑤ やさしく働きやすい福祉の実現という公約による、国が繰り返し引き下げた生活保護費や低年金による暮らしと一方食料品、電気代等アップによる県民の生活苦への対応、生活保護以下の報酬で働く県民の数と割合と対策。</p> <p>⑥ 運転手不足に加え、働き方改革関連法「2024年問題」の影響もあり、路線バス、4月1日からダイヤを改正路線廃止や減便進め、また、鹿児島県内公共交通網を官民で再構築で鹿児島市が初の協議会を立ち上げ、バス、タクシー、鉄道などが乗り継ぎ円滑化へ拠点整備など探るとの報道。官民でバス路線見直しは評価できるが、福祉や教育の連携、高校生や買物弱者の移動手段の確保など、地方を蔑ろにしない為、鹿児島市が立ち上げた協議会に県市町村も参加し、連携するべきではないか、知事の見解。</p> <p>⑦ 県民を取り巻く食や農の問題について、みどりの食料システム戦略で2050年までに耕地面積に占める有機農業25%に拡大するには、オーガニック給食、農福連携、まずは自治体食堂や公設施設のグリーン購入など実践なしでは達成は無理。そこで縦割りではなく目標を掲げて取り組むべきではないか。</p> <p>1 「地方自治法改正」「新型インフルエンザ等対策政府行動計画改定」による民主主義の危機について</p> <p>① 連休を挟んでの短期間に19万件も意見が集まった「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」の改定案に対するパブリックコメント。その多くの意見が感染症対策の名のもとに「偽・誤情報」のモニタリング(監視)を行い、対処要請を実施する法的根拠となりうる監視社会という方針、それが6月閣議決定されることへの危惧とのこと。加えて、国が自治体に対して必要な指示ができるようにし、自治体が尊重されることなく政府のいいなりになる「地方分権」と真逆な「地方自治法改正」案が5月28日衆院総務委員会でも可決。30日衆院本会議でも可決する、国と県が対等な関係でなくなることで起こりうることを知事はよしとするのか、また鹿児島らしさを標榜される知事の懸念事項は何か。</p> <p>1 新型コロナワクチン予防接種と予防接種健康被害救済制度及び補償内容の変更について</p>	<p>知事・関係部長・地域政策総括監</p> <p>関係部長</p> <p>〃</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
13	小川みさ子	<p>① 予防接種健康被害救済制度の厚労省公表データにおいて、国と本県の受理件数、認定、不認定、保留、死亡者数を示せ、更にコロナワクチンに寄る認定数、コロナワクチン以外の認定数はどうなっているか、死亡一時金、葬祭料の件数と支払った金額、補償内容の変更額とその理由について示せ。</p> <p>1 県テニス協会の不正経理について県としてのあるべき姿</p> <p>① 県テニス協会への県からの補助金、また国体関連での強化費などの交付総額</p> <p>② 県の助成を受けている団体が不正を隠蔽し責任回避、改善を怠っていることへの見解</p> <p>③ 成長期の子どもたちへの教育上、この問題を放置することによる社会的な影響を示せ</p> <p>1 香害と化学物質過敏症について</p> <p>① 消費者庁、文部科学省、厚生労働省、経済産業省及び環境省5省庁の見解、国の香害啓発ポスターなど取り組みを受けての本県での具体的な取り組み、更に健康を害して転居されたり学校に行けない児童もいるなど、健康被害に苦しむ県民の実態把握、調査はどうしているのか。また改善のために行っていることは何か。</p> <p>② 香害の主に香料・柔軟剤・マイクロカプセル・合成洗剤が原因なので使用しないのが最重要な対策です。全ての生き物をはじめ合成洗剤による河・川・湖沼の汚染を食い止めた「せっけん運動ネットワーク」に今年度も知事は寄稿されたのか、その内容。また県内では伊佐市、大崎町、鹿児島市、南さつま市となっているのか。鹿児島市は全庁でせっけん見本を展示し、啓発に力を入れています但し県も啓発をすべきではないか。</p> <p>1 川内原発事故防災について</p> <p>① 体内に入った放射性ヨウ素の甲状腺への取り込みを抑制する為の「安定ヨウ素剤」は24時間以内服用で効果が発揮できることに鑑み、事前配布の徹底、指示のあり方、判断の共有など、福島第一原発事故や能登半島地震を教訓にすべきではないか。例えば旧滄浪小学校のシェルター等には食料、電源はあるが、安定ヨウ素剤、セシウム吸着剤等の備蓄はあるのか。</p> <p>② 安定ヨウ素剤は、PAZ、UPZで対象者は何人で何人が受け取っているのか、その割合。また事前配布していても福島はPAZでも指示がなかったことを教訓に、自ら判断できるように共有すべきではないか。避難先でなくバス内での配布、服用するための水の準備、服用の指示シミュレーションまですべきではなかったかとの2月訓練への声があるが、改善はできないか。</p> <p>③ PAZ、UPZ向け安定ヨウ素剤事前配布に関する服用対象者説明動画が、県のホームページにアップされていて下高原哲朗医師が説明をされていますが、1年半で視聴者数はそれぞれ280人、180人で、「いいね」ボタンは5人、ゼロ人です。老朽化原発の延長運転が迫っていていつ事故が発生するかもわからない中、原発を容認するのであれば、防災にもっと真剣に取り組むべきではないか。安定ヨウ素剤の対象希望者への事前配布は30キロ圏内まででいいのか見解を示せ。</p>	<p>関係部長</p> <p>教育長</p> <p>関係部長・ 男女共同参画局長</p> <p>知事・関係部長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
13	小川みさ子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 疫学調査のデータを基に、100万人に1, 2人と言われる甲状腺がんの発症が、福島では18才以下の38万人中350人で約1000倍。福島第一原発事故10日後に250キロ離れた東京の葛飾区金町では国の基準値の倍以上210ベクレル/kgの放射性ヨウ素が検出した事はご記憶にありますか。東京の8万人の乳児が水道水飲料を控えなくてはならず、粉ミルク用に550ミリリットル入りのペットボトルを乳児1人につき3本、計24万本配布を各区、市役所などが配ったことを教訓に何をすべきか、できるのかを示せ。</li> <li>・ 鹿児島県議会では福島原発事故による汚染瓦礫受け入れ反対についての陳情が2011年に提出され、2013年3月議会で不採択になったが、13年経過した現在、フレコンパックに詰められた汚染土を再利用するという実証実験問題が浮上、汚染土再利用の要請があったら本県はどうするのか、知事の見解を示せ。</li> </ul>	知事・関係部長
14	柴立鉄平	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 県職員の働く環境について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① ラスパイレス指数や内定辞退に対する所感と働き方改革への取組</li> <li>② 県庁行政庁舎の働く環境について</li> </ol> </li> <li>1 災害時等における地域の孤立防止対策             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 半島先端部における道路対策</li> <li>② 物流を船舶に依存する三島村・十島村における港湾整備について</li> </ol> </li> <li>1 洋上風力について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 今後の基礎自治体・関係団体との連携と県の取る方針について</li> </ol> </li> <li>1 渋滞問題について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 交差点における渋滞改善策とその効果、今後改善しうる箇所</li> <li>② 鹿児島東西道路について</li> </ol> </li> <li>1 本県の林業・木材産業について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 第79回全国植樹祭の招致について</li> <li>② 県産材の海外輸出について</li> <li>③ 再造林を進めるために                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無断伐採の現状と対策</li> <li>・ 責任ある素材生産事業体認証制度(CRL認証制度)について</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>1 県内のスポーツ環境について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 運動系部活動について                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校の運動系部活動数と部員在籍状況</li> <li>・ 地域移行の現状と課題について</li> <li>・ 運動系部活動の集約とメリットを生かすために</li> </ul> </li> <li>② 本県のプロスポーツ活動について</li> <li>③ かごしま国体の強化指導員について</li> </ol> </li> <li>1 鹿児島中央駅西口の県工業試験場跡地について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 4者連絡会のまちづくりの基本的な考え方について</li> <li>② 利活用検討委員会の構成とその根拠</li> <li>③ 同地の利活用についての見通し</li> </ol> </li> </ol>	<p>知事・関係部長・ 会計管理者</p> <p>関係部長</p> <p>”</p> <p>”</p> <p>知事・関係部長</p> <p>関係部長・教育長</p> <p>関係部長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
15	いわしげ 仁子	<p>1 県民の命を救うための救命救急センターについて</p> <p>① 救命救急センターは、「24時間体制で、重症及び複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者に対する高度な診療機能を有する」整備基準がある。一方で、米盛病院は心臓血管外科・形成外科・小児科・眼科・産科・婦人科・麻酔科・精神科に対してはオンコールによる24時間の診療体制を確保しているとのこと。オンコールでは手遅れとなり、また他院へ転送ともなれば、救える命も救えないのではないかと考えるが、知事の見解は。</p> <p>② 救急救命センターは鹿児島市内に2か所、地域救急救命センターが奄美市に1か所となっている。現状では、北薩・始良伊佐・大隅地域の県民は救命救急医療を受けることが出来ない。また、鹿児島市が震災によって甚大な被害を受けた場合、鹿児島県内における救命救急医療体制はほぼ機能しないこととなる。救命救急センターとすべきは、まずは霧島医療センターや鹿屋医療センターであると考えますが、知事の見解は。</p> <p>③ 医療審議会においては、救命救急センター指定要件の適合について審議するだけでなく、医療法人や社会医療法人等の設立等についても審議されるが、これまでの医療審議会において、当事者が同席することはなかったとのこと。一方で、令和5年12月20日及び令和6年3月18日に開催された2回の医療審議会においては、当事者である米盛院長が出席された理由は。</p> <p>1 次世代にツケを残さない大規模施設の整備について</p> <p>① スポーツ・コンベンションセンターは「全国・国際大会の誘致が可能な屋内スポーツ競技の中核的な施設」として整備されるが、8,000人収容の規模では、県民が期待しているような国際大会は誘致できないが、県民にいつどのように丁寧に説明をするのか。</p> <p>② 鹿児島市が2026年10月までに西原商会アリーナをプロスポーツ観戦に対応できるように1億4,525万円でリニューアルの基本・実施設計を行うとのこと。物価高騰・資材高騰が見込まれる中で、313億円をかけてスポコンを新たに整備するよりも、鹿児島市と共に西原商会アリーナを大規模改修した方が良いと考えるが、県の見解は。</p> <p>1 観光の「稼ぐ力」を向上させるために</p> <p>① 鹿児島・阿蘇・雲仙エリアにおける高付加価値なインバウンド観光地づくりマスタープランの計画の実施主体は、鹿児島県においてはどこが担うのか。</p> <p>② 人口減少による人材不足の中で、高付加価値旅行者に対応した二次交通ドライバーの育成・確保に関する今後の取組内容は。</p> <p>③ 富裕層向け通訳ガイドの育成講座の設置に関する県の見解は。</p> <p>④ DISCOVER KAGOSHIMAのHPは、ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語での表記も必要であると考えますが、県の見解は。</p> <p>⑤ 観光庁など国の機関や各種団体が募集する、鹿児島県をPRするための事業や観光振興の補助金の活用が必要と考えるが、県ではどのように情報収集を行っているのか。</p> <p>⑥ 2025年大阪・関西万博は、鹿児島県を海外へ発信する貴重な機会と考えるが、自治体参加催事への出店をはじめとする大阪・関西万博に向けた県の取組内容は。</p>	<p>知事・関係部長</p> <p>〃</p> <p>関係部長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
16	大久保 博文	<p>1 行財政について</p> <p>① 令和6年度地方交付税の算定方法の改正と県予算への反映について</p> <p>② こども・子育て支援事業債の活用について</p> <p>③ 国のこども子育て政策の推進及び児童虐待防止対策の体制強化に対応した県の取組について</p> <p>④ コンサルティング会社の活用及び地域経済について</p> <p>1 農政について</p> <p>① 令和6年度の本県農業農村整備事業の国の内示状況及び予算確保に向けた取組について</p> <p>② 国の笠野原畑かんストックマネジメントの取組と今後の方針について</p> <p>③ 共栄地区の農地保全排水路整備の取組について</p> <p>④ 水田活用の考え方について</p> <p>1 工業団地整備について</p> <p>① 工業団地整備に向けた鹿屋市との協議について</p> <p>② 企業誘致に向けた鹿屋市との連携について</p> <p>③ 他県の取組について</p> <p>1 社会資本整備について</p> <p>① 県道高隈申良線の有里バイパスの整備について</p> <p>② 国道504号の整備について</p> <p>1 がん対策について</p> <p>1 療育について</p> <p>① 施設の療育目標について</p> <p>② 療育施設の実態把握及び利用者へのサービス内容の情報提供について</p> <p>③ 児童発達支援ガイドラインの活用について</p>	<p>知事・関係部長・ 会計管理者</p> <p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>関係部長・ 県立病院事業管理者</p> <p>関係部長</p>